



- ① フェスゴ配合皮下注IN /皮下注 8分(大腿部に)  
終了後、30分間経過を観察し、②を開始すること！
- ② メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ③ メイン【赤-1】 生理食塩液100mL+デキサート6.6mg /div 30分
- ④ メイン【赤-2】 5%ブドウ糖液250mL+ドセタキセル /div(閉鎖) 1時間

## Day1(2コース目以降の維持量)

- ① フェスゴ配合皮下注MA /皮下注 5分(大腿部に)  
終了後、15分間経過を観察し、②を開始すること！
- ② メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ③ メイン【赤-1】 生理食塩液100mL+デキサート6.6mg /div 30分
- ④ メイン【赤-2】 5%ブドウ糖液250mL+ドセタキセル /div(閉鎖) 1時間

## 【肝機能障害による減量基準】

※ドセタキセル

T-Bil > ULNで中止

AST/ALT > 1.5 × ULNかつALP > 2.5 × ULN : 投与中止

## 【副作用による減量基準】

FNG3.4、好中球G2~4でG-CSFを投与して2~3週間で回復、血小板減少G4

下痢・口内炎G2.3、嘔吐G2、末梢神経障害G2、T-Bil・AST・ALT上昇 : G2の場合は1段階減量

DTX : 60mg/m<sup>2</sup>

### 【投与間隔と投与量について】

- 前回投与日より6週間未満の時、フェスゴMA(維持投与量)を投与する。
- 前回投与日より6週間以上の時、フェスゴIN(初回導入)を投与し、次回以降にフェスゴMAを投与する。

### 【ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivからの切り替えについて】

- ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの投与日より6週間未満の時、フェスゴMA(維持投与量)を投与する。
- ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの投与日より6週間以上の時、フェスゴIN(初回導入)を投与し、次回以降にフェスゴMAを投与すること。

### 【フェスゴからペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの切り替えについて】

- フェスゴの直近投与日より6週間未満の時、維持投与量のPer420mg+Tra6mg/kgを投与する。
- フェスゴの直近投与日より6週間以上の時、初回投与量のPer840mg+Tra8mg/kgを投与する。次回以降はPer+Traは維持量で投与すること。

制吐剤セット処方⑦：むくみ抑え目的

Day2.3 デカドロン0.5mg 4錠(1日1回朝食後)

参考資料：フェスゴ電子添文、インタビューフォーム、適正使用ガイド